

ヘルメット取付資料

B+COM 7X EVO | 7X

＜取付方法は 7X EVO / 7X 共通です。本資料の写真は全て 7X EVO を使用しています。＞



Arai X-SNC

取付前の準備

1. 取付準備

Arai ヘルメット「X -SNC」の B+COM 取付方法をご紹介します。



2. B+COM の準備

B+COM1 キット分を用意します。



3. パッド取外し

ヘルメットのシステムパッドを取外します。

※内装の脱着に関しては、ヘルメットの取扱説明書、株式会社アライヘルメットの HP をご参照ください。

<https://www.arai.co.jp/jpn/top.html>



スピーカーの取付

4. 面ファスナーの貼付け

パッドカバーをめくり、左右それぞれに「スピーカー固定用面ファスナー」を貼付けます。厚み調節のため、スピーカー取付位置のスポンジ、イヤープocketスペーサーは取外します。



5. 調整パッドの活用

耳とスピーカーの隙間を調整することで、本来の音量、音質が得られます。

※調整パッドをご使用ください。耳が押されて痛い場合は外してください。



6. スピーカーの取付け

スピーカーを左右それぞれに取付けます。



7. スピーカー位置調整

スピーカーはできる限りヘルメット前方、あご紐の根元側へ寄せるのがコツです。



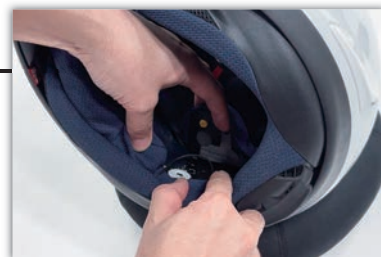
8. システムパッド取付け

右側システムパッドを戻します。



9. スピーカー配線 1

ヘルメット後方のシステム内装のホックを外し、配線を帽体と内装のすき間に通します。



※画像はRX-7Xのものですが同様です。

10. スピーカー配線 2

ヘルメット後方のシステム内装左側のホックを外し、配線をホックの内側に通します。

※配線を頭頂部側から通すと、長さが足りなくなる場合があります。



※画像はRX-7Xのものですが同様です。

ワイヤーマイクの取付け

11. マイクスポンジ貼付け

センタースチロールの裏側、風の影響を受けやすいエアダクトを避けた左上よりの位置にワイヤーマイクスポンジを貼付けます。

※貼付ける前に、パーツクリーナーなどで貼付箇所を脱脂してください。



12. ワイヤーマイク取付け

ワイヤーマイクを取付けます。

※穴の空いている方が、集音する方向です。口元に向けてご使用ください。



マグネットクレードルの面ファスナー貼付け

EX1. マグネットクレードルの用意

マグネットクレードル本体、面ファスナーのフックを用意します。



EX2. 面ファスナー大の貼付け

貼付部の角に合わせてながら、面ファスナー大を貼付けます。

※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで脱脂します。



EX3. 面ファスナー小の貼付け

貼付部の角に合わせてながら、面ファスナー小を貼付けます。



EX4. 完成

完成です。



マグネットクレードルの貼付け

13. 面ファスナーループの貼付け 1

面ファスナーのループは剥離紙が縦半分に別れます。半分剥がしてヘルメットにつけると、大・小を正確に貼ることができます。



14. 面ファスナーループの貼付け 2

右の画像を参考に面ファスナーのループ大・小を貼付けます。

※貼付ける前に、貼付箇所をアルコールやパーツクリーナーなどで脱脂します。

※貼付け後、約 24 時間保管しご使用ください。



15. マグネットクレードルの取付け

マグネットクレードルを貼付けます。

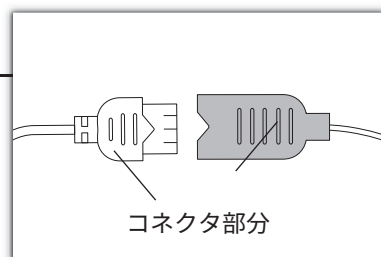


配線方法

16. スピーカー、マイクコネクタの接続

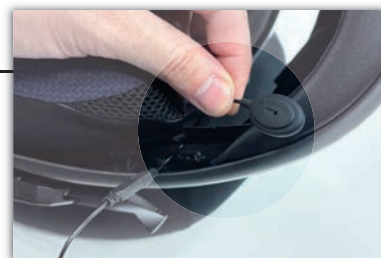
コネクタの端子の凹凸の向きに注意して、それぞれのスピーカー、マイクコネクタを接続します。

※コネクタを接続する際はケーブルを引っ張らず、コネクタ部分を持って抜き差しを行ってください。



17. ワイヤーマイク配線

ワイヤーマイクは、システムネックの「杵先端」を回り込むように配線するとスムーズです。



※画像は RX-7X のものですが同様です。

18. システムパッド取付け

システムパッドを戻します。



本体の取付け

19. 本体ユニットの取付け

本体を取付けて完成です。

※取付け後は本体とクレードルの間に隙間やがたつきがないことを確認して下さい。

